

コミュニティカフェ

# 岡崎キッチン

地域の食卓 地域の団らん

『コミュニティづくりの中心はご飯を囲むことから』という思いをもってNPO法人 ブエンカミーノが運営しています。こどもから若者、お年寄り、障害のある人もない人も、だれでも同じご飯と一緒に食べることのできる場を提供しています。

岡崎キッチンで登場する野菜の多くは、ブエンカミーノ農園でスタッフと生きづらさを抱える人たちが丹精込めて作った野菜やご近所で丁寧に作られた野菜がたっぷり使われています。またフードバンクからの余剰食品なども活用させてもらっています。

お弁当製造も行っており、子育て世代のママさんたちや高齢世帯の方からは「コンビニ弁当ばかりも飽きてくるし、ここの食事は、手作りで毎日日替わりのおかずだから安心して食べることが出来る。」と喜ばれています。

岡崎キッチンを通して、自分がどんな状況、状態にあっても、人と繋がっていることが体験できるのではないかと考えております。

フリースクールや  
地域食堂、キッズキ  
ャンプ、農業ボランテ  
ィアなど、色んなこと  
やって☑



BUENCAMINO.2011



イベント案内  
予約はこちら



公式ライン



# Empthy (共感)

人はそれぞれいろんな環境下で過ごしています。  
どんな人でもご飯を食べなくては生きていけません。  
属性や状況に左右されず、子ども、若者、高齢者、  
障害の有無にかかわらず、誰もが「同じご飯」を  
食べることで、現代社会で希薄になりがちな  
「地域の縁」を再構築します。



# SPREAD (広がり)

昨今、世代や状況によって所属する場所が異なるためなかなか交わることが出来ません。

子育て世代の方々は、少しだけでも子どもを見てほしい、という思いがあり、高齢世代の方々は、ちょっとだけでも赤ちゃんや子どもと関わりたい...という思いがあります。

そのマッチングが自然に行えるのが岡崎キッチンです。「支援」ではなくそれぞれが「ちょっと誰かの役に立っている」と実感できる仕組みこそが、大事であると考えます。



# Performance (成果)

これまで営業日が週3日(月・水・金)でしたが  
スタッフを増員し、2025年5月から  
週5日(月~金) OPENしています。  
スタッフが増えたことによって、  
それぞれが得意なことを活かし、  
岡崎キッチンに来られる人々と一緒に  
居場所を作り上げていきました。  
来客数も前年度比150%UPしました。

